

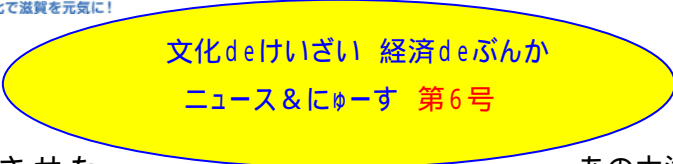
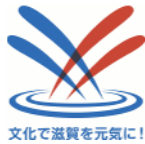
文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーす 第6号(2011年5月18日)

発行 滋賀県文化振興事業団内事務局(大津市京町3丁目4-22 旧滋賀会館内)

077(522)8369 fax 077(522)9647

eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

事務局 岸野 洋



撼させた

あれから120年、日本を震あの大津事件からちょうど120年目の

5月11日、びわ湖ホールで実質的には初めての幹事会を開催しました。朝から雨降る一日でしたが、理事会などを開催するびわ湖ホールの円形の立派な会議室をお借りして、午後4時から2時間、それぞれに意見を述べて頂きました。出席は 印のついた別表の幹事・監事の皆様で、各所属からスタッフが事務局の立場で参加しました。

議題は前回のメルマガでお知らせしました5つの議案とその他事項でした。議長を兼ねる木村代表幹事が最初に挨拶、議事に入りました。議案はスタッフが検討した内容です。県文振の磯間さん、竹内さん、びわ湖ホールの江島さん、文化振興事業団の有田さんらが順次、説明しました。協議の内容は前回同様、有田さんがパソコンを持ち込み、ブライントッチで記録していますが、多岐にわたりますので、決まった事項をご紹介します。

最後のその他事項で、木村代表幹事のご指摘があって、総会の日程を決めました。来年2月11日の土曜日、建国記念の日の祝日です。会場、内容は、これからです。まず日程ありきです。今年2月11日は琵琶湖汽船・ピアンカ船上で文化・経済フォーラム滋賀が設立した日でもあり、1周年記念の開催です。会員の皆様には手帳など覚書きしていただき、万障繰り合わせて、ご参加をお願いします。

懸案の「文化で滋賀を元気に!賞」ですが、街角文化賞、景観文化賞、店舗文化賞...など、隠れたというか、こんなところで文化貢献というような事例を会員さんから挙げて頂き、選考委員会を開き、ノミネートされた各賞の中から大賞を選ぶことにしてはーということになりました。賞選び、文化によって地域を支え、それが経済の活性化に繋がるような考え方を基準にしようという意見が出て、合意を得ました。経済(企業)が文化を支援

代表幹事	木村至宏	
副代表幹事	夏原平和	×
〃	中井保	
幹事	石丸正運	
〃	井上建夫	
〃	中村順一	
〃	西嶋栄治	×
〃	馬場章	
〃	南千勢子	
〃	岸野洋	
監事	伊藤正蔵	×
〃	饗場貴子	
敬称略、出席者		

するのでなく、文化が地域を起こすーという意味合いです。具体的には9月までに要項をつくり、皆さまにお示しできればと思います。トロフィー制作は会員アーティストさまの中からという声も出ました。



になりました。

もう一つの柱である「文化・経済サロン」は、2ヶ月1回に開催の素案が示されました。最初は今年9月に竹生島で開く全国の建築学生ワークショップを取り上げ、以後テーマ性を勘案しながら開催し、総会で提言発表できれば...と企画部会担当に事務局から説明がありました。サロン開催の会場、人選などは交渉が終わり次第、メルマガなど通じ参加呼びかけすること

企業メセナ協議会（東京）が事務局を持つ「全国メセナネットワーク」への加盟は文句なく、承認されました。加盟費は年間1万円です。全国のメセナ団体と情報交換、滋賀からも発信していきたいと思います。

東日本大震災で滋賀県へ避難の被災地の方々を励ます「滋賀絆アート支援プロジェクト」（滋賀次世代文化芸術センター）に対し、どう協力するかも議題でしたが、金銭支援は組織上、問題があると難色示す意見が出て、フォーラム会員企業・団体によるイベント招待などで、支援することになりました。

その他事項で、県民文化生活部長だった幹事の山田光二さんの定年退職に伴い、辞任届けが出ていましたので、書面表決により、県総合政策部の西嶋栄治部長が4月1日付けで幹事に就任されました。

以下は事務局連絡です。文化・経済フォーラム滋賀との関わりのある事柄を箇条書きで報告します。

4月29、30日にびわ湖ホールで開催の<ラ・フォル・ジュルネ>は推進委員会に加わりましたが、びわ湖ホールから木村代表幹事宛に結果報告が届きました。公演回数68(61)来場者数28,217人(23,799人)入場率87.4%(95.2%)出演者数695人(650人)でした。()内は去年の数字です。

9月18日から24日まで大津市歴史博物館で開催の「CAF・Nびわこ展」の実行委から後援申請がありました。フォーラム会員の藤原和子さんが代表の展覧会です。琵琶湖を中心に全国の美術家が交流をはかり、現代美術の面白さを問いかける展覧会

だそうです。CAFはコンテンポラリー・アート・フェスティバルの略で、NはNebula(ネビュラ)の頭文字、星雲の意味だそうです。藤原さんご子息の藤原昌樹さんが事務局へお見えになり、懇談しました。びわこ展は今年で2回目だそうです。藤原さんは17日から22日まで京都市東山区三條通けあげ(ウエスティン都ホテル前)のギャラリー「SUZUKI」で、現代抽象絵画の「藤原和子展」を開催されています。



滋賀・びわ湖ブランドネットワーク設立準備会が19日、コラボしがであります。準備会に文化・経済フォーラムとして参加要請があり、事務局長として出席します。準備会は7月25日にコラボしがで開催する設立総会・キックオフフォーラムへ向けての会議です。設立総会には木村代表幹事に出席をお願いします。

建築学生ワークショップ滋賀2011は9月6日~12日まで、琵琶湖・竹生島で開催します。文化・経済フォーラム滋賀に後援要請があり、中井副代表幹事らが支援しています。昨年、奈良・平城京で開催、今年2度目で、全国の建築学生が応募で参加します。19日は東大、20日は京大で参加説明会があり、先着100名で開催記念講演があります。



後援申請に対する処理ですが、今は事務局で目を通していますが、どこが決裁するのか、不明確ですので、次回の部会長会議でどうすべきか、おはかりしたいと思っています。いつものメルマガより、A4で3枚目に入り、少し長い報告になりました。今年は節電また節電、余計に暑い夏になりそうです。クールビズ、早め対応、ご自愛のうえお過ごし下さい。

(以上、文責・岸野)

【注】 前文で書きました大津事件ですが、今、大津市歴史博物館で120年記念ミニ企画展「大津事件と津田三蔵」を29日(日)まで開催中です。観覧費210円です。